

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024年1月22日
【四半期会計期間】	第106期第3四半期（自 2022年10月1日 至 2022年12月31日）
【会社名】	センコーグループホールディングス株式会社
【英訳名】	SENKO Group Holdings Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 福田 泰久
【本店の所在の場所】	東京都江東区潮見二丁目8番10号
【電話番号】	(03)6862-7150（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員 財務経理担当 新田 浩隆
【最寄りの連絡場所】	東京都江東区潮見二丁目8番10号
【電話番号】	(03)6862-7150（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員 財務経理担当 新田 浩隆
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2023年2月14日に提出いたしました第106期第3四半期（自 2022年10月1日 至 2022年12月31日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

- 第一部 企業情報
 - 第4 経理の状況
 - 1 四半期連結財務諸表
 - 注記事項
 - （四半期連結貸借対照表関係）
 - 1 偶発債務
 - （3）受取手形裏書譲渡高及び電子記録債権譲渡高

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

【注記事項】

（四半期連結貸借対照表関係）

- 1 偶発債務
 - （3）受取手形裏書譲渡高及び電子記録債権譲渡高
 - （訂正前）
 - （3）受取手形裏書譲渡高及び電子記録債権譲渡高

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
受取手形裏書譲渡高及び 電子記録債権譲渡高	78百万円	115百万円
（訂正後）		
（3）受取手形割引高、電子記録債権割引高及び電子記録債権譲渡高		
	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
受取手形割引高	- 百万円	860百万円
電子記録債権割引高	-	1,824
電子記録債権譲渡高	78	115